

【年末特別警戒を実施しました】

年末の12月28日の夜、本年最後の事業となる年末特別警戒を実施し、亀岡市長や市議会議長、消防長、消防団長らの巡回激励を受けました。

年末の忙しい時期の住宅火災や放火による火災を防ごうと、毎年市内一円において消防団とともに自主防災会が実施している事業ですが、本年は、新型コロナウイルスの感染防止のため、各区における防火の呼びかけや夜回り、炊き出しなどは中止にして、規模を縮小、時間も短縮しての実施となりました。

本年は、町内において大きな災害や火災はありませんでしたが、7月には九州で大きな豪雨災害が発生しており、2年前の当町の豪雨災害を思い起こし、日々の防災・防火に対する姿勢と取組みの大切さをあらためて感じさせられたところです。

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大という新たな脅威に振り回された一年となりました。『自分たちのまちは自分たちで守る』という精神のもとに、自発的に活動する自主防災会ではありますが、『自分の行動で周りの人を守る』という新たな生活様式でウイルス災害を克服して、安心して暮らせている日々を一日も早く取り戻したいものです。

あらためて平穏であった一年に感謝を申し上げますとともに、来る2021年が災害のない、ウイルスにも不安を感じない毎日が送れる一年となりますことを願っています。

